

## 活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	森林環境教育「自然と暮らす縄文の暮らしを見てみよう！体験しよう！」		
開催日時	2023年7月30日（日） 10時00～14時00		
開催場所	松戸市 21世紀の森と広場	一般参加者	20名

今年も、21世紀の森と広場「夏休み自然展」で親子で縄文人の暮らしを体験しました。

縄文の森に2人の縄文人？がやってきて、縄文人のなんでも手作りの生活の様子、当時の衣食について語ってくれました。縄文人は野山に生える草「カラムシ」の茎から苦労して繊維を採り、布を織りあげ、また山のドングリでどんぐりパンを作ったそうです。

森での説明の後、松戸市立博物館でボランティアの皆さんに教わり、縄文時代の「編布（あんぎん）織り」と石臼でドングリ潰しを体験しました。



・縄文人の1年の暮らし



・網布織に挑戦！



・ドングリ潰しは楽しい！

午後はパークセンターで縄文人の技「あじろ編み」に挑戦です。縄文人は籠も手作りしました。野山で採った豆や木の実がこぼれないないように、網目が緩まない編み方を考えだしました。今日は「あじろ編み」でコースター作り。縄文人はこの編み方でポシェットを作りました。

午前中の体験で疲れ気味の子も達も、全員完成できました。



博物館の編布の服を着て



・コースター作り



・完成！



・縄文さんと記念撮影

遠い祖先の縄文人の森の恵みで暮らす生活に、思いをはせてもらいました。森の涼しさも体感！

F I C 講師：植村 敦子

アシスタント講師：羽根 敏子・金井 康郎